



2008年3月7日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 次長
鈴村 慎一郎
(TEL. 03-6381-1050)

米国に自動車用ブレーキホースの新会社を設立

このたび日立電線株式会社は、自動車用ホースメーカーの Coupled Products, LLC(本社所在地：米国ミシガン州、以下「カップルド・プロダクツ社」という。)より、同社の自動車用ブレーキホース事業を譲受け、同事業をもとに新会社 Hitachi Cable Florida, Inc. を設立しましたので、お知らせします。

本件により、当社グループの自動車用ブレーキホースの売上高は約100億円(2006年度実績)から180億円(2008年度予想)に拡大する見通しです。また、シェアは北米においては従来の22%から40%超へ、世界全体では従来の14%から20%超となり、世界No.1の地位を獲得する見込みです(注)。

(注)本文中に記載されているシェアは当社推計値です。

1. 事業譲受けの理由・目的

当社グループは、2006年度～2008年度を対象とする中期経営計画「プラン“BEGIN”」において、自動車分野を、経営資源を重点的に投入する「重点ターゲット分野」と位置づけています。特にブレーキホースについては、2007年にはタイ、中国において新工場・新ラインを稼働させるなど、全世界供給体制の構築を積極的に進めています。

これまで当社グループの北米市場における自動車部品事業は、日系自動車メーカー向けの事業が中心となっており、ビッグ・スリーと呼ばれる北米自動車メーカー向けの取引拡大が課題となっていました。

一方、カップルド・プロダクツ社は、米国の大手自動車部品メーカーであるDANA社の自動車用ホース部門を前身としており、フォード及びクライスラーと強固な取引関係を築いているほか、ブレーキホース組立に付随する樹脂モールド分野等で高い技術力を有しています。

今回の譲受けにより当社グループは、これまで課題となっていた北米ブレーキホース市場での取引量を一気に拡大し、世界最大の自動車用ブレーキホースメーカーとなる見込みです。また、全世界に広がる当社グループのサプライチェーンに新会社を取り込むことで、技術開発力の強化、資材調達・生産面での効率化、顧客対応の向上等のシナジーを創出し、さらなる事業拡大を目指していきます。

2. 事業譲受けの内容

- (1) 対象部門の内容 : カップルド・プロダクツ社のフロリダ工場、メキシコ工場の一部設備、ブレーキホース開発部門及びブレーキホース事業商権
- (2) 譲受期日 : 2008年2月29日

3. Hitachi Cable Florida, Inc.の概要(2008年3月1日現在)

- ①商号 : Hitachi Cable Florida, Inc.
- ②主な事業内容 : 自動車用ブレーキホースの製造・販売
- ③設立年月日 : 2008年2月27日
- ④営業開始日 : 2008年3月1日
- ⑤本店所在地 : 米国フロリダ州ペンサコーラ市
- ⑥代表者 : 取締役社長 大塚隆夫
- ⑦資本金 : 14百万米ドル
- ⑧総資産 : 16百万米ドル
- ⑨売上高(2008年度予定) : 55百万米ドル(約60億円)
- ⑩決算期 : 12月末日
- ⑪従業員数 : 約300名
- ⑫大株主及び持株比率 : Hitachi Cable America Inc. 100% (同社は当社の100%子会社です。)

4. カップルド・プロダクツ社の概要(2007年12月31日現在)

- ①商号 : Coupled Products, LLC
- ②主な事業内容 : 自動車用ブレーキホース・パワーステアリングホース及びエアコンホースの製造・販売
- ③設立年月日 : 2007年5月24日
- ④本店所在地 : 米国ミシガン州
- ⑤当社との関係 : 資本的関係、人的関係及び本件以外の取引関係等はありません。

以上